



あったかす

〒071-1211 鷹栖町北1条1丁目4番1号 TEL: 0166-87-2219 FAX: 0166-87-2170

鷹栖町立鷹栖小学校 令和5(2023)年10月31日 第⑦号

10月24日(火)、本校において[ななつぼし]贈呈式が行われました。鷹栖町地域農業推進会様、鷹栖町米麦改良協会様から、町内3校に通う小・中学生が食べる学校給食用に、鷹栖町産の美味しいお米を寄付していただいたのです。

鷹栖町の子供たち、幸せです。

心からお礼申し上げます。

◆鷹栖町の学校給食。

鷹栖小学校開校百周年記念誌[還流]から、学校給食に関する記載を拾いました。

- ・昭和22年 給食調理室等を20万円で建設
 - ・昭和23年 給食調理室を増設
 - ・昭和39年 完全給食始まる
 - ・昭和41年 給食センター方式による給食開始
- また、鷹栖町史[第3巻]には、
- ・昭和50年 米飯給食開始(月1回。現在週3、4回。)
 - ・昭和63年 学校給食センター新築(鷹栖小学校横)
 - ・平成26年 学校給食センター改修工事

とありました。北山は昭和39年生まれです。その頃から今のスタイルに近いであろう学校給食が、鷹栖町では提供されていたのですね。

◆お弁当の話。あこがれの菓子パン。

北山は鷹栖の隣、和寒町で少年時代を過ごした。当時の学校給食は牛乳のみ。毎日お弁当を持って学校に通っていた。昼食は、[お弁当+牛乳]だ。

母の一日は、お弁当づくりから始まる。台所の隅に置かれた古びた白い洗濯機。その上に①和寒小学校教員の父。②少年北山。③妹。の弁当箱3つを並べ、ご飯やおかずをせっせと詰めていく母の姿が、今も記憶に残っている。毎日、大変だったであろう。(感謝。←今頃?遅すぎます。)

母がつくるお弁当に、決して不満があったわけではない。しかし、50年前だ。私を含めた田舎の子供たちの[あこがれ]は、[あま〜い菓子パン]。

諸々の事情があるのだろう。お弁当を持たせてもらえない子は、[菓子パン]を持って登校するのだ。それが、子供心に羨ましかった。なぜなら、少年北山の母には、その諸々の事情がなかなか発生しないのだ。毎日、お弁当を持って登校だ。

今思うと、これはとても幸せなことだが、少年北山の[菓子パン]へのあこがれは大きかった。

とうとう、その日が来た。ある朝、母が言う。

「お弁当、パンでもいい？」

「いいよ！」(むしろパンがいい!←心の叫び。)

母からパン代をもらい、自転車にまたがる。

近所の食料品店は朝から営業中だ。

進め!走れ!待ってるよ!おれの菓子パン!

美味しそうな菓子パンを2つ買って家に帰り、スキップしながら登校した。

授業なんて上の空。ようやく、お弁当の時間。

(どうだ!おれの弁当は菓子パンだぜ。)

鼻息が荒くなる。

友だちの熱い視線が、菓子パンに集まる。

(よく見る!菓子パンだぜ、菓子パン。)

「いただきます。」

ニヤニヤしながら、パン袋を開けていると…。

「北ちん。この前、おれ、パンあげたよな。」

「北ちん。おれもやったよな。」

「おれも。」「おれも。」…(北ちん=北山のあだ名)

50年前の子供たちのあこがれ[菓子パン]。だから、その美味しさは皆で共有する。[菓子パン]を持参した子は、少しずつちぎって仲間に分け与えるという[しきたり]が、厳格に存在した。

(そういえば、たびたびもらっていたなあ…。)

「じゃあ、これ、あげるよ。」

パンをちぎって友だちに渡す。彼は、そのパンを、裏返した弁当箱のふたの上に丁寧に置いた。最後に食べるのだ。まさに締め[デザート]。

次の友だちにも、パンを渡そうとすると…、

「北ちん。おれ、そっちのパンがいい。」

もうひとつの袋を開けて、またパンをちぎる。

繰り返すうちに、菓子パンは小さく、小さく…。

(あ、お、おれの菓子パンが…。)

少年北山は、いつのまにか涙目になっていた。

(お母さん。ほく、お母さんのお弁当がいい。)

あれから50年。昨日も今日も明日も、鷹栖町の美味しい給食をいただいています。感謝。

(校長:北山雅章)

光り輝いた「学芸会」

10月21日（土）に学芸会を開催しました。子供たちは、日頃の学習の成果や特別日課中の練習の成果を十分に発揮し、素晴らしい発表をすることができました。劇、器楽演奏、歌、踊り等々、一人一人が生き生きと表現する姿、皆で力を合わせる姿は、まさに学芸会テーマ「ともに協力！とどける感動！光り輝け！鷹小っ子！」のとおりとなりました。また、5・6年生は係活動にも取り組みました。自分の役割に責任をもち、てきぱきと仕事をする姿に成長を感じました。子供たちもやりきった達成感や充実感でいっぱいなのではないかと思えます。今回の経験や成長を生かし、今後の活動も全力で頑張っしてほしいです。

【スクールバンド 碧のファンファーレ・ピクニック（やってみよう）】

さすがはスクールバンド！きれいな音色、迫力ある演奏を聞かせました。踊りも曲を盛り上げました。



【1年 プレーメンの音楽隊】

初めての学芸会。緊張を吹き飛ばし、小さな体を大きく動かしたり、大きな声でせりふを言ったり、元気いっぱいに発表することができました。



【5年 音楽の力×あしあと】

これまでの人生の中で思い出のある曲をダンスや合唱、器楽演奏で表現しました。曲とともに自分たちの成長を振り返ったり、これからの目標を考えたりすることができました。



【3年 11ぴきのねこ】

皆で協力して魚をつかまえる姿は協力する3年生の姿そのものでした。せりふや動きを自分たちで工夫し表現力を高めました。



【2年 TDLへようこそ！】

元気が無い人も元気になるTDL（たかすディズニーランド）。気持ちのこもったダンスや歌、器楽演奏で、観ている私たちもとても元気になりました。



【4年 カギのない動物園】

全員が主役として、長いせりふや工夫ある演技に挑戦しました。表現力豊かな演技で鍵の無い動物園の面白さを伝えることができました。



【6年 時をかける少年】

「今を大切に生きる」をテーマにした劇。子供たち同士で演技の仕方を相談しながら完成度を高めていきました。息の合った演技、迫真の演技が最高でした。



5年 ふるさと共育（脱穀体験）

10月26日（木）、JAたいせつ青年部、ノース



フィールズの皆様のご指導のもと、5年生が稲の脱穀体験をしました。様々な作業工程を経て食べている「お米」になることを実感できる学習となりました。

11月の行事予定

- 1日（水）朝会 トマトジュースづくり（3年）
なわとび検定開始
- 2日（木）読み聞かせ（1・2年）
町児童生徒音楽発表会
- 3日（木）文化の日
- 6日（月）希望者懇談（～9日）
- 7日（火）読み聞かせ（3・4年）
- 9日（木）読み聞かせ（5・6年）
とうふ作り（3年）
- 13日（月）職員会議
- 14日（火）交通安全街頭指導
- 16日（木）町教研教育研究集会 午前授業
- 17日（金）児童会
- 18日（土）開校記念日
- 23日（木）勤労感謝の日
- 24日（金）研修日
- 27日（月）読み聞かせスペシャル（1～5年）
- 29日（水）ななかまど大学との交流（1年）

